

RIFU2020info

6月に本町を通過する聖火リレーや7月に開催されるサッカー競技期間中は、町内において交通規制などが行われます。交通規制等の詳細情報については、随時お知らせいたします。

聖火リレー【役場～グランディ21】

6月20日(日)

サッカー競技【宮城スタジアム】

7月21日(水)、24日(土)、27日(火)、28日(水)、30日(金)、31日(土)

聖火リレーや東京オリンピック・パラリンピック競技大会の期間中、会場およびその関連場所では**ドローンの使用が制限**されます。

また、人が大勢いる場所や空港付近での**ドローンの飛行は法律で禁止**されています。

詳細な飛行禁止場所は、後日、官報で告示される予定です。

各行事の際に「ドローンが飛んでいる」、「ドローンを飛ばしている者を見た」などの情報がある時は、110番へ通報をお願いします。



宮城県警察本部東京オリンピック・パラリンピック競技大会警備対策室(☎221-7171)

東京2020オリンピック競技大会まであと113日(4月1日時点)

問 オリンピック推進室 ☎767-2130

利府町 No.23

地域おこし協力隊がゆく!

2019年4月から、地域おこし協力隊の活動をスタートしました。利府町の魅力・見どころを日々発信します。

協力隊員からのメッセージ



担当者 **吉川 一利**
きっかわ かずとし



誘引の間隔



作業完了後

梨園の冬のおしごと、梨棚への誘引作業

冬季期間、梨の木の必要な部分だけを残し剪定します。その後、果樹棚に枝を結びつける作業を誘引と言います。枝と枝との間隔はノコギリ1本分(約30cm) 空け、葉が充実する頃を想定し広めに結わえます。枝が多ければ梨の収穫量が増えますが、その分密となってしまう、その箇所が病害虫の温床になってしまうことがあるので要注意です。

令和4年度の新規就農に向け、細かな梨栽培の技術を身につけながら、引き続き利府梨作りを頑張っていきます!

利府梨農家になるべく修行中!
地域おこし協力隊 吉川の記録。

利府梨 吉川



町長コラム ベア・パル

人生のあらすじ

好んで偉人伝等を読んでいます。その中心は自伝であるようにしています(おススメは高橋是清翁です)。なぜなら、評伝等は「人生のあらすじ」のみを解説しているかのような文章だからです。



人は誰しも多面的で複雑だと思います。人生の「あらすじ」は輝ける栄光と業績を饒舌に書き連ねてある一方、実際は、当然のごとく人間臭くて、短所や失敗、苦渋や苦悩、癖や細かな感情の揺れ動き、その妙味や因果があって、あらすじでは見えない部分がほとんどです。人生には人に知られない苦闘の道があるからこそ果実が実るものだとも思います。高橋是清翁も親と生き別れになったり奴隷として海外に売られたり鉱山開発の失敗等が無ければ、昭和恐慌を乗り切れたかはわかりません。

この度町の「2021-2030新総合計画」が完成し、将来の目標として市制移行を目指すことを歌い上げました。大変高い目標ですが、市に移行すれば、独自の権限が拡大、より自治の範囲が広がり、特に福祉分野での施策が拡幅されます。近年の福祉分野は多忙を極めるどころでなく、通常業務に加え、産前産後ケアから虐待予防、対策、DV、コロナウイルス対策、自殺対策等々、幅広で、かつ迅速な対応が求められます。福祉の充実とは、つらさや痛みを伴う実際の人生に、より詳細に向き合う事です。

今後10年の町の方向性を計画に落とし込む際、町がいかに住民の悲しみや辛さを受け止めることができるのかを考えました。人を助ける手立てを最大限発揮できる事を期して4月から大胆に役所内の機構改革を行い、より社会的弱者へ寄り添えるようにしました。

評論家の三浦展氏が「愛される街」とは楽しさを提供するだけでなく、「悲しみ哀れさ等を受け止められる所」と定義しています。将来、人生の筋書が良くかけるような町にしていこうと強く思います。

利府町長 熊谷大